

【番組】

◆能「高砂」の解説 / 謡の練習

解説・指導：山本章弘

◆囃子の解説

◆狂言 清水

シテ 小笠原 匡

アド 山本豪一

後見 谷口尚功

◆能 高砂 祝言之式

シテ 山本章弘

アト 福王知登

笛 左鴻泰弘

小鼓 古田知英

大鼓 山本哲也

太鼓 中田弘美

後見 赤瀬雅則

前田和子

地謡 梅若基徳

井戸良祐

林本 大

今村哲朗

初めてのの方も 楽しめる 感じる！  
会場の皆さんも「謡」をうたって能に参加！

# 二百人の高砂

後半部分の謡を会場のお客様も  
一緒に合唱します

\*出演者の一部が変更になる場合もございます旨、  
ご了承下さいませようお願い申し上げます。

平成25年

3/16 [土]

15:00開演 (14:30開場)

茨木市市民総合センター

クリエイティブセンター・センターホール

茨木市駅前四丁目6番16号072-624-1726 / JR茨木駅から東へ、阪急茨木市駅から西へ徒歩10分

【全席自由】2,500円 / 65歳以上、障害者及びその介助者2,000円 / 青少年(24歳以下)1,000円 ※就学前のお子様のお入場はご遠慮ください

◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き (各会員割引の取り扱い文化振興財団のみです)

◆チケットのお申込み・お問合せ

茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055 (9:00~17:00) / インターネットチケット <http://www.ibabun.jp>

\*財団の発売初日は、インターネット・電話予約のみ。予約精算・窓口販売は翌日から下記のチケットカウンターで

●ユーアイホール9:00~17:00 ●クリエイティブセンター9:00~17:00 ※12/29~1/3は休館

◆その他の販売所 [初日店頭販売有り]

ローソンチケット0570-000-777・Lコード予約0570-084-005 (Lコード54706) ※ローソン各店舗で直接購入できます

電子チケットぴあ0570-02-9999 (Pコード424-143) ※セブンイレブン、サークルK、サンクス各店舗で直接購入できます

◆主催：公益財団法人茨木市文化振興財団 / 茨木オーライオンズクラブ ◆後援：茨木商工会議所 / 茨木市観光協会

12月17日(月)9:00  
予約開始

残席がある場合は翌日から  
窓口販売いたします

# 初めての方も 楽しめる 感じる ～「謡」をうたって能に参加！ 300人の高砂

この公演は、山本能楽堂が開発された参加体験型の能公演「200人の羽衣」のクリエイトセンター版です。これは、能の地謡（コーラス）を、会場にいらっしゃる方全員で合唱していただくもので、会場の広さによっては「500人の～」となることもあります。毎年、年末に大阪で開催されている「一万人の第九」をヒントに企画されました。能の上演の前にオリジナルの「読本」を使って詳しく謡を指導していただきます。また、そのことによって能の内容についても理解を深めることができますので、初心者の方でも気軽にご参加いただけます。どうぞ奮ってご参加ください。

## 能「高砂」のあらすじ

九州阿蘇宮の神官が播磨の国、高砂の浦にたどり着くと、浦には松が美しく生え、遠く鐘の音も聞こえていた。そこに老夫婦が現れ、木陰を掃き清める。老人は『古今和歌集』仮名序を引用して、高砂と住吉の松とは相生の松であり、離れていても夫婦であるとの伝説を説いて、松の永遠・夫婦相老の仲睦まじさを述べる。命あるもの、いや自然の全ては和歌の道に心を寄せるといふ。ここで老夫婦は、自分たちは高砂・住吉の松の精である事を明かし、小舟に乗り追風をはらんで消えて行く。

神官もまた満潮に乗って舟を出し、松の精を追って住吉に辿り着く。すると住吉明神が出現して、美しい月光の下、颯爽と舞を舞って天下泰平・国土安穩を千秋万歳と寿ぐのであった。

今回は「祝言之式」という演出になり、能の後半部分のみを演じます。

\*

## 狂言「清水」のあらすじ

茶会の準備のため、主人は太郎冠者を野中の清水へ水汲みにやります。冠者は、来客の度に水汲みをさせられるのを迷惑に思い、清水に鬼が出たと嘘をついて桶をおいて戻ってきます。しかし不審に思った主人が清水まで見に行くと云うので、冠者はあわてて先回りをするようになりますが……。

【解説・指導・シテ】

山本章弘（やまもと・あきひろ）

昭和35年11月生まれ。幼少より父、故山本眞義に師事し昭和58年、故25世宗家観世左近に入門。昭和63年独立。現在26世宗家観世清和に師事。3歳にて初舞台。主な抜曲は「石橋」「狸々乱」「道成寺」「望月」「翁」「安宅」「砧」など。海外公演は、米・ワシントン、インド、オーストラリア、イタリア、フランス等に参加。公益社団法人能楽協会理事。重要無形文化財保持者総合指定。日本能楽会々員。関西大学文学部卒業。関西大学及び大阪樟蔭女子大学能楽部講師。観世流発祥の地・奈良県結崎にある川西小学校の総合学習の能楽講師をつとめるほか、「アートによる能案内」「能とあそぼう」など、子ども達へ能楽の普及に努める。公益財団法人山本能楽堂代表理事として、「とくい能」「上方伝統芸能ナイト」などの新事業を立ち上げ、あらゆる世代に向け新たな能の魅力を伝えるべく、積極的に普及活動を行っている。「大阪文化祭奨励賞」「なにわ大賞大阪21世紀協会賞」などを受賞。

●山本能楽堂公式ホームページ<http://noh-theater.com/>



### ◆チケットのお申込み・お問合せ

（公財）茨木市文化振興財団 072-625-3055（茨木市市民会館1階 9：00～17：00）

\*財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。

\*予約後は、1週間以内に市民会館またはクリエイトセンターチケットカウンターでご精算ください。

\*予約チケットの郵送をご希望の場合は、〈チケット料金+郵送手数料400円〉を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。

〈払込口座〉00970-7-190576 / 加入者名：茨木市文化振興財団

◆クリエイトセンター（茨木市市民総合センター） 茨木市駅前四丁目6番16号 / 072-624-1726

